

厚生労働省は 11 月 14 日、近い将来に出現する危険性が高まっている「新型インフルエンザ」の大流行が国内で起きた場合、非常事態を宣言することなどを定めた行動計画を公表しました。これは、東南アジアを中心とした地域で、鳥インフルエンザが人に感染した例が増加していることを受けてのものです。そこで今回は、「鳥インフルエンザ」についてお話ししたいと思います。

●鳥インフルエンザとは

鳥インフルエンザとは、鳥類がインフルエンザウイルス（ヒトのインフルエンザウイルスとは別の A 型）に感染して起こる病気です。鳥インフルエンザウイルスに感染して発病するのは、鶏や七面鳥等の家きんに多く見られます。

《 鳥インフルエンザの分類 》

◆高病原性鳥インフルエンザ

感染した鳥が死亡したり、全身症状を発症したりと、特に強い病原性を示すもので、現在、アジアの広い範囲で流行している「H5N1 型」がこれにあたります。

◆低病原性鳥インフルエンザ

時に毛並みが乱れたり、産卵数が減ったりするような軽い症状にとどまる感染を引き起こすもの

〈注意〉

「高病原性鳥インフルエンザ」という呼び名は、鳥に対して特に病原性が高いインフルエンザの呼び方であり、人に対する病原性から決められた呼び方ではありません。

●どのような場合に鳥からヒトに感染しますか

これまでのところ、香港では店頭での生きた鶏の小売りが、ベトナムやタイでは家庭の裏庭で鶏が飼われているなど日常的な鳥との接触が原因と考えられています。

一般的には、ヒトが鳥インフルエンザウイルスの感染を受けるのは、

- ・病鳥と近距離で接触した場合
- ・それらの内臓や排泄物に接触した場合

と考えられています。

尚、鶏肉や鶏卵からの感染の報告はありません。

●ヒトからヒトへの感染は

ヒトからヒトへの感染は非常に限定的とされています。

●ヒトのインフルエンザワクチンは鳥インフルエンザに効きますか

現在使用されているヒトのインフルエンザワクチンは、ヒトの間で流行している Aノソ連型（H1N1）、Aノ香港型（H3N2）、および B 型に対して効果のあるものであって、H5 亜型や H7 亜型などの鳥インフルエンザに対しては効果がありません。

●ヒトでの鳥インフルエンザがインフルエンザのパンデミック（世界的流行）を引き起こす危険性をもつのはなぜですか

ヒトのインフルエンザにかかっている人が、鳥インフルエンザにかかると、その人の体内で 2 種類のインフルエンザウイルスの遺伝子が再集合（遺伝子の一部が入れ替わる）を起こして、トリ・インフルエンザウイルスはヒト・インフルエンザウイルスの遺伝子を獲得する可能性が出てきます。

この現象が新型の A 型インフルエンザウイルス出現につながる、ひとつのメカニズムであると言われています。もしもこの新型ウイルスあるいはトリ型のウイルスが突然変異をおこし、ヒトからヒトへ容易に感染する能力を獲得したりすると、インフルエンザのパンデミックが開始する条件が整うことになってしまいます。

●予防方法はありますか

現段階では、通常の生活の中で鳥インフルエンザに関する特別な予防を行う必要はありません。通常のインフルエンザの予防方法と同様、外出後のうがいや手洗い、マスクの着用、流行地への渡航や人ごみや繁華街への外出を控えることが重要です。

●治療法はありますか

ヒトのインフルエンザの治療に用いられるタミフル（内服薬）、リレンザ（吸入薬）が鳥インフルエンザにも効果があるといわれています。しかし、使用経験が限られているため、効果の程度は未だよくわかりません。

また、政府は行動計画の中で、新型インフルエンザに対してタミフルの備蓄を決定しています。

〈参照〉

国立感染症研究所 感染症情報センター ホームページ
鳥インフルエンザに関する Q&A